

2006年10月6日

安倍総理大臣の訪中、訪韓への期待

社団法人 経 済 同 友 会

代表幹事 北城 恪太郎

初の外国訪問先として中国と韓国を選び、両国首脳との会談再開を迅速に実現された安倍総理大臣の決断を歓迎する。

中国と韓国は日本にとって重要な隣国であるとともに、両国との間には、資源、領土、歴史認識など多くの課題が存在する。今回の訪中、訪韓が、今後の首脳間の継続的な交流の契機となり、両国との良好な関係構築が進むことを期待する。

以 上